【中皮腫　CDDP＋PEM療法について】
（シスプラチン＋アリムタ）

様　　コース目

お薬の名前と治療のスケジュール（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
パンビタン	葉酸を含む総合ビタミンです	1日1回　内服																						
アロキシ注 デキサート注	吐き気止めです	10分																						
アリムタ注(500mg/m2)	抗がん剤です	10分																						
イメンドカプセル	吐き気止めです	1日1回内服																						
シスプラチン注(75mg/m2)	抗がん剤です	60分																						
デカドロン錠	吐き気止めです	1日1回　内服																						

1日目は、抗がん剤の投与開始
60～90分前に飲んでください。

この週は
お休みです。

この週は
お休みです。

腎臓を保護するため、たくさんの輸液を点滴します。無理のない程度に水分補給をして、頻繁に尿を出しましょ

1回2錠

※ アリムタ注による副作用軽減のため、パンビタン末（葉酸の粉薬）の内服、メチコバール（ビタミンB12）の注射を行います。

治療による副作用

:注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	食欲不振・吐き気																						
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																						
	皮疹																						
	皮膚に痒みや発赤などの症状が出た場合はお知らせ下さい。																						
	脱毛（頭髪・まつ毛・眉毛など）																						
	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																						
	手足のしびれ																						
	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																						
検査値	白血球減少																						
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																						
	赤血球減少(貧血)																						
	貧血の症状（めまい・ふらつき）がでたりします。転倒に注意しましょう。																						
	血小板減少																						
	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																						
	腎機能低下																						
	顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出ることがあります。																						
	肝機能低下																						
	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなることがあります。																						

＊注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
＊上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
＊それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
＊何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

※実際の投与スケジュールと異なる場合があります。
本資料は参考としてお使いください

国家公務員共済組合連合会
大手前病院